

日本膜学会会報

No. 223

2014年 3月 1日

日本膜学会第36年会のお知らせ

日本膜学会第36年会を下記の要領で、早稲田大学で開催いたします。例年通り人工膜、生体膜、境界領域の膜学の広範囲な内容を含む年会を開催いたします。一般発表以外に人工膜と生体膜の特別講演を各1件、および人工膜シンポジウム2件、生体膜シンポジウム1件、境界領域シンポジウム1件を開催します。基礎から応用まで膜の科学・技術に関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページにてお知らせいたします (<http://maku-jp.org/>)。会員でない皆様も、これを機に是非ともご参加頂きたく案内申し上げます。また昨年と同様、学生による優秀なポスター発表に対し学生賞を設けています。

記

開催日程：2014年5月12日(月)、13日(火)

開催会場：早稲田大学(西早稲田キャンパス63号館)

主催：日本膜学会

共催：早稲田大学

協賛：化学工学会、酵素工学研究会、高分子学会、触媒学会、ゼオライト学会、日本DDS学会、日本化学会、日本キチン・キトサン学会、日本水環境学会、日本薬学会、日本薬剤学会、日本吸着学会、日本海水学会、日本イオン交換学会

参加費(講演要旨代を含む)

1) 参加登録費

事前登録 一般会員 8,000円 学生 3,000円 非会員 11,000円

当日登録 一般会員 9,000円 学生 3,000円 非会員 12,000円

法人登録費 30,000円(事前登録割引はありません。5名まで入場可能です)

非会員の方は、年会費3,000円(一般、学生とも)をお支払いいただき、入会されることをお勧めいたします。なお、学生参加登録者は、平成26年度学生会員として登録されます。

2) 懇親会

日時：2014年5月12日(月)18:10~

会場：早稲田大学内(馬車道)

会費：5,000円

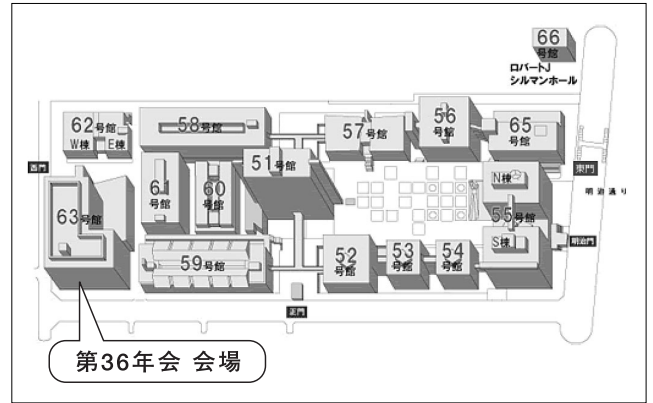
3) 事前参加登録

所定の振替用紙をご利用下さい。事前参加登録締切は2014年4月11日(金)です。それ以降は当日登録の参加登録費を申し受けます。事前に参加登録をされた方には、要旨集を年会前に送付いたします。振替用紙をお持ちでない場合は事務局までご申請下さい。

日本膜学会 会長 都留稔了
日本膜学会 第36年会組織委員長 齋藤恭一
副組織委員長 齋藤博幸



早稲田大学西早稲田キャンパスアクセス



早稲田大学西早稲田キャンパス構内図（会場は63号館）

JR山手線・地下鉄東京メトロ東西線・西武新宿線
 高田馬場駅下車 徒歩15分
 JR山手線・新大久保駅下車 徒歩12分
 地下鉄東京メトロ副都心線 西早稲田駅下車 出口3
 （早大理工方面口）がキャンパスに直結
 地下鉄大江戸線・東新宿駅下車 徒歩15分

都バス（池86）池袋駅東口 渋谷駅東口・（早77）新宿駅西口 早稲田・（高71）高田馬場駅前 九段下 都立
 障害者センター前下車 徒歩3分

問合せ先・連絡先

日本膜学会事務局第36年会係 〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702
 Tel & Fax : 03-3815-2818 , E-mail : membrane@mua.biglobe.ne.jp

日本膜学会第36年会プログラム

5月12日（月）A・B・C会場 16：30～18：00

- 特別講演 人工膜「高効率分離膜 - ポリイミドからナノスペース膜へ」 喜多英敏（山口大学）
- 特別講演 生体膜「膜タンパク質組み込みポリソームの新規構築法の開発と機能」 秋吉一成（京都大学）

5月13日（火）A会場 9：00～11：00

人工膜シンポジウム1「膜による水処理技術を展望するV」

オーガナイザー：都留稔了（広島大学），松山秀人（神戸大学）

- 1)「浄水膜処理におけるファウリング低減最前線」 中塚修志（ダイセン・メンブレン・システムズ）
- 2)「浄水処理におけるファウリングポテンシャルの提案と浸漬型膜ろ過システムの適用事例」 貝谷吉英（水ing）
- 3)「水循環利用のためのサテライトシステムと膜分離技術」 中尾真一（工学院大学）
- 4)「膜による水処理技術の現状と最新動向」 松山秀人（神戸大学）

5月13日（火）B会場 9：00～11：00

人工膜シンポジウム2「無機膜が拓く新しいプロセス技術の展望II」

オーガナイザー：松方正彦（早稲田大学）

- 1)「ゼオライト膜による浸透気化・蒸気透過のプロセス設計」 五ノ井浩二（SEPINO）
- 2)「T型ゼオライト膜を用いた膜支援型エステル化反応」 前川和也（三井造船マシナリー・サービス）

- 3)「高シリカゼオライト膜 (MSM-1)の透過特性」 武脇隆彦 (三菱化学科学技術研究センター)
 4)「計算機支援によるシリカ系多孔性無機膜の構造および気体透過性評価」 吉岡朋久 (広島大学)
 5)「化学系水素キャリアシステム実現に向けた無機系水素分離膜と膜反応器」 伊藤直次 (RITE, 宇都宮大学)

5月13日(火)C会場 9:00~11:00

生体膜シンポジウム「特殊な膜を用いたナノ粒子の開発とDDSへの応用」

オーガナイザー:小暮健太郎(京都薬科大学)

- 1)「腫瘍環境応答性素子と脂質膜との相互作用を利用したDDSの創製」 濱 進 (京都薬科大学)
 2)「ウイルス表面抗原タンパク質提示によるリポソームへの標的化能,細胞内侵入能,
 およびステルス能の付与」 黒田俊一 (名古屋大学)
 3)「コハク酸で表面修飾したリポソームの骨髄標的化DDSへの応用」 宗 慶太郎 (早稲田大学)
 4)「ポリイオンコンプレックス型透過膜を有する中空カプセルPICsomeの開発と
 DDSへの応用」 岸村顕広 (九州大学)

5月13日(火)A会場 15:30~17:30

境界領域シンポジウム「膜解析の最前線~生体膜・膜タンパク質から模擬膜,ソフトマターまで~」

オーガナイザー:岡村恵美子(姫路獨協大学)

- 1)「シンクロトロン放射光を利用したソフト界面膜の研究」 瀧上隆智 (九州大学)
 2)「チャネル膜蛋白質KcsAの一分子構造-機能と膜内ダイナミクス」 老木成稔 (福井大学)
 3)「ベシクルからプロトセルへのアプローチ」 今井正幸 (東北大学)
 4)「高速AFMによる生体試料のダイナミクス観察」 内橋貴之 (金沢大学)

5月13日(火)A・B会場 14:35~15:20

日本膜学会膜学研究奨励賞受賞記念講演

- 「高分子膜中の分子拡散性を予測するミクロモデルの構築」 大橋秀伯 (東京工業大学資源化学研究所)
 「膜輸送体による腎局所プロスタグランジンシグナル制御機構に関する研究」 波多野 亮 (立命館大学薬学部)

一般研究発表

5月12日(月)A・B会場

人工膜1 10:00~12:00

【1AB-1~1AB-4】(10:00~11:00)

座長 吉岡朋久(広島大学)

1AB-1(10:00~10:15)側鎖炭素数が6である
 液晶性ポリエステルが形成する層状構造とその気体
 輸送特性の特徴

(名古屋工業大学大学院工学研究科)浅沼諒太・
 ○吉水広明

1AB-2(10:15~10:30)ポリカーボネートのガ
 ラス状態の微細高次構造に関する気体収着特性並び
 に収着気体からの検討

(名古屋工業大学大学院工学研究科)樋口智章・
 ○吉水広明

1AB-3(10:30~10:45)対向拡散法によるZIF-
 8膜の作製と薄層化

(¹産業技術総合研究所環境化学技術研究部門,
²東京工業大学資源化学研究所) 原 伸生¹・吉
 宗美紀¹・根岸秀之¹・原谷賢治¹・原 重樹¹・
 山口猛央²

1AB-4(10:45~11:00)SPPO中空系カーボン
 膜による水素/トルエン混合ガス分離

(産業技術総合研究所環境化学技術研究部門)
 吉宗美紀・原谷賢治

【1AB-5~1AB-8】(11:00~12:00)

座長 吉水広明(名古屋工業大学)

1AB-5(11:00~11:15)オルガノシリカ気体分
 離膜のプラズマCVD製膜:前駆体の影響と熱処理
 効果

(広島大学大学院工学研究科) 長澤寛規・南澤
 俊宏・金指正言・吉岡朋久・都留稔了

1AB-6 (11:15 ~ 11:30) 高温焼成 SiO₂ 膜の作製と気体透過特性評価

(¹広島大学大学院工学研究院, ²住友電工光通信研究所) 金指正言¹・佐々木孝紀¹・俵山博匡²・長澤寛規¹・吉岡朋久¹・都留稔了¹

1AB-7 (11:30 ~ 11:45) リチウム系高温二酸化炭素膜の開発

(芝浦工業大学応用化学科) 野村幹弘・坂西哲弥・松山絵美

1AB-8 (11:45 ~ 12:00) CO₂ キャリア含有高分子ゲルを用いた促進輸送膜の創製とその CO₂ 透過挙動

(神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター) 神尾英治・Farhad Moghadam・安井知己・吉住鮎美・笠原奨平・松山秀人

人工膜2 13:00 ~ 13:45

【1AB-9 ~ 1AB-11】(13:00 ~ 13:45)

座長 野村幹弘(芝浦工業大学)

1AB-9 (13:00 ~ 13:15) 分子インプリントキチンナノファイバー膜

(京都工芸繊維大学大学院生体分子工学専攻) 塩見健太・吉川正和

1AB-10 (13:15 ~ 13:30) フェーズフィールド法を用いた高分子多孔膜形成シミュレーション

(¹神戸大学大学院工学研究科, ²神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター) 三野泰志^{1,2}・香川裕輔^{1,2}・石神 徹^{1,2}・松山秀人^{1,2}

1AB-11 (13:30 ~ 13:45) Microtexture Supported Ionic Liquid Films Showing Excellent Dynamic Omniphobicity under Harsh Conditions

(National Institute of Advanced Industrial Science and Technology) Daniel F. Miranda, Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi

5月13日(火)A会場

人工膜3 11:00 ~ 12:15

【2A-1 ~ 2A-3】(11:00 ~ 11:45)

座長 浅井志保(日本原子力研究開発機構)

2A-1 (11:00 ~ 11:15) 電気透析における陰イオン交換膜の選択透過性に関する理論的検討

(神戸大学大学院工学研究科) 高木良助・Mahboobeh Vasselbehagh・松山秀人

2A-2 (11:15 ~ 11:30) 高温耐性及び高イオン交換容量を有する全芳香族細孔フィリング電解質膜の開発

(¹神奈川科学技術アカデミー, ²東京工業大学資源化学研究所, ³福岡大学工学部) 安藤伸治^{1,2}・有馬大介¹・黒木秀記^{1,2}・大橋秀伯¹・八尾 滋³・山口猛央^{1,2}

2A-3 (11:30 ~ 11:45) イオン認識ポリアンフォライトグラフト膜のゲート制御特性

(東京工業大学資源化学研究所) 大橋秀伯・蝦名紗衣・山口猛央

【2A-4 ~ 2A-5】(11:45 ~ 12:15)

座長 大橋秀伯(東京工業大学)

2A-4 (11:45 ~ 12:00) 使用済燃料中 Np-237 分析を迅速化する陰イオン交換多孔性高分子シート

(¹日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究部門, ²千葉大学大学院工学研究科, ³イノアックコーポレーション) 浅井志保¹・半澤有希子¹・今田未来¹・鈴木大輔¹・間柄正明¹・木村貴海¹・斎藤恭一²・石原 量²・山田伸介³・廣田英幸³

2A-5 (12:00 ~ 12:15) イオンビームグラフト重合反応の速度論的解析

(¹日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究部門, ²東京大学大学院工学系研究科) 八巻徹也¹・関根敏彦^{1,2}・澤田真一¹・越川 博¹・鈴木晶大²・寺井隆幸²・浅野雅春¹・前川康成¹

5月13日(火)B会場

人工膜4 11:00 ~ 12:30

【2B-1 ~ 2B-3】(11:00 ~ 11:45)

座長 赤松憲樹(工学院大学)

2B-1 (11:00 ~ 11:15) silicalite-1 膜の微細構造

と C₆ 炭化水素透過特性

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科, ²早稲田大学理工学術院総合研究所, ³JST-CREST) 酒井 求¹・金子拓矢¹・松方正彦^{1,2,3}

2B-2 (11:15 ~ 11:30) CO₂分離膜の素材設計に向けたガス溶解性の理論計算

(名古屋工業大学生命・物質工学科) 南雲 亮・谷口真樹・岩田修一・森 秀樹

2B-3 (11:30 ~ 11:45) 逆浸透膜ろ過プロセスにおけるバイオフィウリング発生予測のための水質評価法

(東レ水処理システム事業部) 間谷聖子・伊藤 世人・前田智宏・大久保賢一・谷口雅英

【2B-4 ~ 2B-6】(11:45 ~ 12:30)

座長 南雲 亮(名古屋工業大学)

2B-4 (11:45 ~ 12:00) 水素結合を用いた銀ナノ粒子積層型限外ろ過膜の開発

(神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター) 佐伯大輔・河田晋治・松山秀人

2B-5 (12:00 ~ 12:15) 正浸透プロセスを用いたラテックス粒子の濃縮特性

(神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター) 高橋智輝・安川政宏・松山秀人

2B-6 (12:15 ~ 12:30) 高透過流束条件下での物質移動係数推算法に関する研究

(工学院大学工学部) 石崎啓太・赤松憲樹・中尾真一

5月12日(月)C会場

生体膜1 10:00 ~ 12:00

【1C-1 ~ 1C-4】(10:00 ~ 11:00)

座長 奥野貴士(山形大学)

1C-1 (10:00 ~ 10:15) 細胞膜クラスター形成によるリン酸化シグナルネットワーク制御機構の再構成解析

(物質・材料研究機構) 貝塚芳久

1C-2 (10:15 ~ 10:30) PAGポリマー薄膜担持基材を用いた培養細胞単層の光切断・選択剥離

(産業技術総合研究所幹細胞工学研究センター) 須丸公雄・森下加奈・高木俊之・佐藤 琢・金森敏幸

1C-3 (10:30 ~ 10:45) 細菌型分泌装置の回転運動-エフェクター分泌相関に対する高粘性環境の物理化学的影響

(京都薬科大学) 扇田隆司・林 直樹・後藤直正・小暮健太郎

1C-4 (10:45 ~ 11:00) 肝内胆汁うっ滞症発症におけるezrinの役割についての検討

(¹立命館大学薬学部,²大阪大学大学院生命機能研究科,³京都府立医科大学大学院医学系研究科) 波多野 亮¹・秋山香織¹・田村 淳²・細木誠之³・丸中良典³・月田早智子²・浅野真司¹

【1C-5 ~ 1C-8】(11:00 ~ 12:00)

座長 浅野真司(立命館大学)

1C-5 (11:00 ~ 11:15) 卵白アルブミンの消化管吸収機構の解明とアスピリンによる吸収増加機構の解明

(¹広島大学大学院医歯薬保健学研究院,²広島大学薬学部) 横大路智治^{1,2}・農間仁美²・松尾裕彰^{1,2}

1C-6 (11:15 ~ 11:30) 赤血球膜-リポタンパク質間コレステロール移動の解析

(東京女子医科大学医学部) 新敷信人・高桑雄一

1C-7 (11:30 ~ 11:45) マラリア原虫の赤血球侵入におけるATPの役割

(東京女子医科大学医学部) 越野一郎・高桑雄一

1C-8 (11:45 ~ 12:00) マスト細胞分泌顆粒の新規イメージング方法の開発

(東京女子医科大学医学部) 田中正太郎・高桑雄一

生体膜2 13:00 ~ 13:45

【1C-9 ~ 1C-11】(13:00 ~ 13:45)

座長 中野 実(富山大学)

1C-9 (13:00 ~ 13:15) オクタアルギニンの物理的膜透過に関するリアルタイムin cell NMR研究

(¹姫路獨協大学薬学部,²徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部,³大阪大学蛋白質研究所) 武知佑樹^{1,2}・安岐健三¹・通山由美¹・川上 徹³・斎藤博幸²・岡村恵美子¹

1C-10 (13:15 ~ 13:30) コレステロールが誘起するジパルミトイルホスファチジルコリン二重膜の側方相分離

(徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部) 玉井伸岳・後藤優樹・松木 均

1C-11 (13:30 ~ 13:45) 脂質膜の圧力誘起指組み構造形成:短鎖限界と長鎖限界

(徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部) 松木 均・後藤優樹・玉井伸岳

5月13日(火)C会場

境界領域 11:00 ~ 12:45

【2C-1 ~ 2C-4】(11:00 ~ 12:00)

座長 後藤雅宏(九州大学)

2C-1 (11:00 ~ 11:15) SPG膜乳化法を用いたヘモグロビン/アルブミン架橋型人工酸素運搬体の開発

(¹東京大学大学院工学系研究科,²東京大学大学院医学系研究科,³工学院大学工学部,⁴東京大学生産技術研究所) Yao-Tong Lai¹・太田誠一²・赤松憲樹³・中尾真一³・酒井康行⁴・伊藤大知^{1,2}

2C-2 (11:15 ~ 11:30) ポリアクリル酸グラフトヒアルロン酸の開発と生体適合性評価

(¹東京大学大学院工学系研究科,²東京大学大学院医学系研究科) 中川慶之¹・中浴 聡²・太田誠一²・伊藤大知^{1,2}

2C-3 (11:30 ~ 11:45) コンドロイチン硫酸/キトサン複合フィルムにおける分子透過性の速度論的解析

(¹東京理科大学大学院総合科学研究科,²神戸大学大学院工学研究科) 飯島一智¹・木村孝行¹・高橋智輝²・橋詰峰雄¹

2C-4 (11:45 ~ 12:00) 浸透圧発電の新作業媒体に関して

(東芝研究開発センター) 佐野健二・今田敏弘

【2C-5 ~ 2C-7】(12:00 ~ 12:45)

座長 伊藤大知(東京大学)

2C-5 (12:00 ~ 12:15) 分子インプリント高分子グラフト層のゲート効果と表面形状の関係

(芝浦工業大学工学部) 吉見靖男・石井則行

2C-6 (12:15 ~ 12:30) 分子インプリント高分子のコロイド粒子の形状に鑄型との特異反応が与える影響

(¹芝浦工業大学工学部,²University of Leicester) 吉見靖男¹・橋下省三¹・Ewa Moczko²・Sergey Piletsky²

2C-7 (12:30 ~ 12:45) 生体分子の細胞内デリバリーにおける多層ナノキャリアへのペプチドの修飾効果

(¹九州大学大学院工学研究院,²九州大学未来化学創造センター,³九州大学次世代経皮吸収センター) 若林里衣¹・神谷典穂^{1,2,3}・後藤雅宏^{1,2,3}

ポスター発表

(S: 学生賞にエントリー): 学生賞表彰は5月13日(火)総会のあとに行います。エントリーの学生はご出席下さい。

5月12日(月)D会場

奇数番号: 14:00 ~ 15:10

偶数番号: 15:10 ~ 16:20

人工膜【P-1S ~ P-41S】

P-1S 正浸透プロセスにおける駆動溶液の再生に向けた温度応答性コロイド粒子の開発

(神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター) 小川大地・三野泰志・高橋智輝・松山秀人

P-2 新規フッ素系高分子材料の開発

(旭硝子中央研究所) 山本弘賢・山本達也

P-3S 荷電性PVA系FO膜を用いたFOプロセスにおける膜電位とイオン透過性との関係

(山口大学大学院理工学研究科) 樋上直樹・遠山隼人・比嘉 充

P-4S オルガノシリカ膜のPost-treatment法および透過特性に及ぼす影響

(広島大学大学院工学研究科) 小田川俊也・長澤寛規・金指正言・吉岡朋久・都留稔了

P-5S 光酸発生剤を用いたシリカ膜の製膜と透過特性

(広島大学大学院工学研究科) 西林 舞・長澤寛規・金指正言・吉岡朋久・都留稔了

P-6S 高油脂生産微細藻類の分離回収プロセスにおける膜ろ過プロセスの優位性

(¹中央大学理工学研究科,²中央大学研究開発機構,³中央大学理工学部生命科学科) 松本岳¹・山村 寛¹・渡辺義公²・原山重明³

P-7S アミド酸型抽出剤を用いたポリマー包含膜によるコバルトとマンガンの分離

(¹九州大学大学院工学研究院,²メルボルン大学理学部) 馬場雄三¹・久保田富生子¹・後藤雅宏¹・Robert W. Catrall²・Spas D. Kolev²

P-8S カーボンナノファイバー含有高分子膜を利用したVOCセンサー

(信州大学大学院理工学研究科) 飯野亜美・井野口翔大・清野竜太郎

P-9S 高透過度支持体上へのFAU型ゼオライト膜製膜手法の検討

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科,²早稲田大学理工学術院総合研究所,³JST-CREST) 松方正彦^{1,2,3}・倉下将光¹・瀬下雅博¹

P-10S MFI型ゼオライト膜に対するTEOSを用いた後処理法の検討

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科,²早稲田大学理工学術院総合研究所,³JST-CREST) 酒井求¹・金子拓矢¹・松方正彦^{1,2,3}

P-11S ZSM-5膜の合成条件がMeOH共存下におけるH₂, CO₂透過分離特性に及ぼす影響

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科,²早稲田大学理工学術院総合研究所,³JST-CREST) 松方正彦^{1,2,3}・吉田大輝¹・入交孝夫¹・瀬下雅博¹

P-12S OSDA-Free条件下における*BEA型ゼオライト膜合成法の検討

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科,²早稲田大学理工学術院総合研究所,³JST-CREST) 酒井求¹・大嶋義和¹・松方正彦^{1,2,3}

P-13S SAPO-18膜における合成ゲル中の水の割合が透過分離性能におよぼす影響

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科,²早稲田大学理工学術院総合研究所,³JST-CREST) 松方正彦^{1,2,3}・石黒創之介¹・倉本敬史¹・瀬下雅博¹

P-14 グラフェンナノリボン化ポリ(p-トリメチルシリルフェニルアセチレン)膜の合成と気体透過性

(新潟大学大学院自然科学研究科) 齋藤龍輔・寺口昌宏・金子隆司・青木俊樹

P-15S イオン液体含有ポリイミド/ゼオライトコンポジット膜の創製と気体分離性

(明治大学大学院理工学研究科) 佐和秀彬・岸田昌憲・木出寄崇司・進藤涼平・佐藤修一・兼橋真二・永井一清

P-16S フッ素含有ポリイミドと有機・無機ハイブリッド材料からなるABA型トリブロックコポリマーの合成と気体分離性

(明治大学大学院理工学研究科) 鈴木翔・吉田明弘・安藤翔太・小山裕介・宮田壮・佐藤修一・兼橋真二・永井一清

P-17S Ag-FAU型膜によるオレフィン/パラフィン透過分離におけるオレフィン分圧の影響

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科,²早稲田大学理工学術院総合研究所,³JST-CREST) 松方正彦^{1,2,3}・佐々木康人¹・伴野泰介¹・酒井求¹

P-18S SAPO-34膜合成における合成溶液濃度と緻密化速度の関係

(¹東京工業大学大学院理工学研究科,²東京工業大学工学部) 田村真吾¹・谷一輝²・廣田雄一朗¹・伊東章¹

P-19 放射線グラフト重合を用いた水素ガス選択分離膜の開発

(¹日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究部門,²北海道大学大学院工学研究科) 長谷川伸¹・越川博¹・澤田真一¹・前川康成¹・橋本直幸²・磯部繁人²

P-20S 各種炭化水素分離用シリカ複合膜の細孔径制御

(芝浦工業大学応用化学科) 松山絵美・池田歩・佐々木美沙・野村幹弘

P-21S シリカ多孔質基材へのMFIゼオライト膜の製膜

(¹芝浦工業大学応用化学科,²住友電気工業) 大浦琴音¹・杉山雄飛¹・松山絵美¹・俵山博匡²・桑原一也²・野村幹弘¹

P-22S SODゼオライト膜の後処理検討

(¹芝浦工業大学応用化学科,²日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究部門,³JFCC) 卯月一平¹・北嶋元樹¹・杉本雅樹²・吉川正人²・佐々木優吉³・松山絵美¹・野村幹弘¹

P-23S MFIゼオライト自立膜の細孔径制御

(¹芝浦工業大学応用化学科,²タカギ) 高橋祐貴¹・飯田幸二¹・松山絵美¹・野村幹弘¹・田中章太郎²・松尾陽²

P-24S 相互侵入高分子網目構造を有するイオンゲルを用いた耐圧性CO₂分離膜の創製

(神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター) 安井知己・神尾英治・松山秀人

P-25S NH₃を用いた*in-situ*反応によるorganosilica膜の細孔径制御と親和性付与

(¹広島大学大学院工学研究科,²住友電工光通信研究所) 松ヶ迫留衣¹・金指正言¹・俵山博匡²・長澤寛規¹・吉岡朋久¹・都留稔了¹

P-26 高選択光環化芳香族化分解を用いた超分子ポリマー膜含有ポリマー膜の調製と透過性

(新潟大学大学院自然科学研究科) 保坂由香里・王建軍・彭継軍・寺口昌宏・金子隆司・青木俊樹

P-27S 超高気体透過性を有する表面修飾ナノ粒子含有複合膜の作製

(首都大学東京大学院都市環境科学研究科) 阪口尚紀・田中 学・川上浩良

P-28S 環状アミノ酸イオン液体含浸膜のCO₂分離性能に関する基礎的検討

(神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター)
松木達也・笠原奨平・大谷彬人・神尾英治・松山秀人

P-29S 中空糸膜を用いたクロスフロー濾過の研究(IV) - ローカルTMPとファウリング -

(長崎大学大学院工学研究科) 高 建・李 相任・加茂 純

P-30S ファインバブルを用いた膜ファウリングの抑制に関する基礎的研究

(神戸大学大学院工学研究科) 松山和史・高橋智輝・三好太郎・安川政宏・綿部智一・中塚修志・松山秀人

P-31S 限外ろ過膜の次亜塩素酸洗浄における共存イオンの影響

(¹神戸大学大学院工学研究科, ²神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター, ³京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター) 氏原龍太^{1, 2, 3}・三野泰志^{1, 2}・高橋智輝^{1, 2}・清水芳久³・松山秀人^{1, 2}

P-32 逆浸透膜のスケール生成特性に及ぼす前処理の影響

(横浜国立大学大学院) 中村一穂・向井雅之

P-33S 人工透析におけるタンパク質の相互作用と吸着特性の解明

(奈良工業高等専門学校専攻科化学工学専攻)
近山友梨・林 啓太・中村秀美

P-34S 酸ドープ型ナノファイバーを基本骨格としたスルホン化ポリイミド複合電解質膜の作製と燃料電池特性評価

(首都大学東京大学院都市環境科学研究科) 武田 康・田中 学・川上浩良

P-35 放射線グラフト法による脂環式ポリベンズイミダゾール電解質膜の開発 - ブレンドによる機械的強度の向上 -

(¹日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究部門, ²東京大学生産技術研究所) 浅野雅春¹・前川康成¹・朴 俊²・高山俊雄²・工藤一秋²

P-36S 含ヘテロ芳香族系マルチブロックポリマーの合成と電解質膜への応用

(¹東京工業大学資源化学研究所, ²神奈川技術アカデミー) 甘利俊太郎¹・安藤伸治^{1, 2}・山口猛央^{1, 2}

P-37S 窒素および炭化水素蒸気吸着を用いた silicalite-1 膜の構造のキャラクタリゼーション

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科, ²早稲田大学理工学術院総合研究所, ³JST-CREST) 松方

正彦^{1, 2, 3}・飯島優貴¹・酒井 求¹・金子拓矢¹・瀬下雅博¹

P-38S MORへの水・酢酸二成分吸着挙動の分圧依存性の検討

(¹早稲田大学大学院先進理工学研究科, ²早稲田大学理工学術院総合研究所, ³JST-CREST) 松方正彦^{1, 2, 3}・丹地真理¹・今西勇平¹・瀬下雅博¹

P-39S シミュレーションを用いた膜電位及びバイオン透過性における濃度分極の解明

(山口大学大学院理工学研究科) 恵元啓太・樋上直樹・遠山隼人・比嘉 充

P-40S シクロデキストリン含有酢酸セルロース膜の膜構造と透過物性

(¹山口大学工学部, ²宇部工業高等専門学校)
増田知也¹・熊切 泉¹・田中一宏¹・喜多英敏¹・山本勇磨²・山崎博人²

P-41S

二次成長法による親水性MFI型ゼオライト膜の合成

(山口大学大学院理工学研究科) 山下裕太・熊切 泉・田中一宏・喜多英敏

境界領域【P-42S ~ P-54S】

P-42S イオン架橋性スターコポリマーのゲル化メカニズムの解明

(¹東京大学大学院工学系研究科, ²東京大学大学院医学系研究科) 天野由貴¹・中川慶之¹・太田誠一²・伊藤大知^{1, 2}

P-43S 親脂質性salen型錯体を用いたリポソームの機能化

(九州大学大学院理学研究院) 中西契太・波多江達・越山友美・大場正昭

P-44S Solid-in-Oil化技術を利用した経皮がん免疫療法の開発

(¹九州大学大学院工学研究院, ²九州大学未来化学創造センター) 平川祐也¹・若林里衣¹・神谷典穂^{1, 2}・後藤雅宏^{1, 2}

P-45S 界面活性剤を用いたポリ乳酸製多孔質膜の作製と評価

(新潟大学工学部) 民部裕洋・谷口正之・田中孝明

P-46S ポリリン酸修飾ヒアルロン酸 *in situ* 架橋ゲルの止血効果の検討

(¹神奈川工科大学大学院工学研究科, ²東京大学医学部附属病院, ³東京大学大学院医学系研究科, ⁴東京大学大学院工学系研究科) 迫田 龍¹・金子 誠²・太田誠一³・市村重俊¹・矢富 裕²・伊藤大知^{3, 4}

P-47S カルボキシメチルセルロース不織布を用いた新規シート状止血剤の創製

(¹東京大学大学院医学系研究科,²神奈川工科大学大学院工学研究科,³旭化成せんい,⁴東京大学医学部附属病院) 西山 徹¹・迫田 龍²・太田誠一¹・町岡経子³・福家正哉³・市村重俊²・大道清彦⁴・清水篤志⁴・長谷川 潔⁴・國土典宏⁴・伊藤大知¹

P-48S リン脂質とコレステロールを主成分とする巨大分子集合体の作製と相構造解析

(¹東京都市大学大学院工学研究科,²筑波大学生命環境系) 端山琢人¹・黒岩 崇¹・市川創作²・金澤昭彦¹

P-49S 静電積層法で多糖を被覆したゼラチンマイクロクロスフィア物質放出特性

(¹東京都市大学工学部,²農業・食品産業技術総合研究機構) 藤井雄大¹・牧野大介¹・黒岩 崇¹・小林 功²・植村邦彦²・金澤昭彦¹

P-50S 液滴径制御されたエマルジョンからのキトサンゲル微粒子の作製とpH応答的吸着分離特性

(¹東京都市大学工学部,²農業・食品産業技術総合研究機構) 齋藤かおり¹・黒岩 崇¹・小林功²・植村邦彦²・金澤昭彦¹

P-51S 多孔質アルミナ膜に固定化したリン脂質二分子膜へのGramicidin A導入による影響

(¹神戸大学大学院工学研究科,²神戸大学先端膜工学センター) 迫 郁弥^{1,2}・佐伯大輔^{1,2}・松山秀人^{1,2}

P-52S PEG化脂質による自己集合体形成と界面特性の評価

(奈良工業高等専門学校専攻科化学工学専攻) 盤井秀香・林 啓太・中村秀美

P-53S 表面プラズモン共鳴センサーチップ上へのタンパク質インプリントゲル薄膜の形成とそのシグナル応答挙動

(¹関西大学化学生命工学部,²関西大学ORDIST) 栗生芳明¹・河村暁文^{1,2}・浦上 忠^{1,2}・宮田隆志^{1,2}

P-54S 原子移動ラジカル重合を用いた温度応答性ゲル膜の調製

(¹関西大学化学生命工学部,²関西大学ORDIST) 乗岡智沙¹・河村暁文^{1,2}・浦上 忠^{1,2}・宮田隆志^{1,2}

生体膜【P-55S ~ P-64S】

P-55S 肺胞上皮細胞におけるPeptide Transporter 2の発現・機能と喫煙関連物質の影響

(広島大学大学院医歯薬保健学研究科) 佐々木 佳寛・岸本 海・永井純也・湯元良子・高野幹久

P-56S 蛍光膜電位イメージングによるアメフラシ中枢神経系の味覚嗜好性と応答速度の相関

(芝浦工業大学工学部) 三宅祐輝・吉見靖男

P-57S 膜貫通ペプチドの親水性度に依存したリン脂質フリップフロップ誘起能の変化

(富山大学大学院医学薬学研究部) 林 千尋・池田恵介・中野 実

P-58 脂質被覆水滴水和法によるLUVs内包ジヤイアントベシクルの作製

(¹筑波大学生命環境系,²農業生物資源研究所) 西田由香里¹・小林裕幸¹・行弘文子²・佐藤誠吾¹・市川創作¹

P-59S Amyloid- β の結合様式に対する脂質膜物性の影響

(富山大学大学院医学薬学研究部) 杉浦裕樹・池田恵介・中野 実

P-60S Giant plasma membrane vesiclesを用いたヒト触覚および温覚に関わるPIEZOおよびTRPV1タンパク質の機能解析

(¹山形大学大学院理工学研究科,²山形大学理学部) 川畑智美¹・奥野貴士²

P-61S 微細加工基板を用いたGiant plasma membrane vesiclesのマニピュレーション技術および観察方法

(¹山形大学大学院理工学研究科,²並木精密宝石,³山形大学理学部) 佐藤啓史¹・中谷隆幸²・坂根礼文²・奥野貴士³

P-62S 膜タンパク質解析のための基板支持細胞膜シートの開発

(¹山形大学大学院理工学研究科,²鳥取大学大学院工学研究科,³山形大学理学部) 南 祐太¹・飯沼博章¹・櫻井敏彦²・奥野貴士³

P-63S 多相エマルジョンを利用して作製した脂質ベシクルへの水溶性物質の高効率内包化

(¹東京都市大学大学院工学研究科,²筑波大学生命環境系) 堀越 要¹・黒岩 崇¹・市川創作²・金澤昭彦¹

P-64S 神経細胞の形態形成におけるERMタンパク質の機能解析

(¹立命館大学薬学部,²岐阜薬科大学薬学部,³大阪大学大学院生命機能研究科) 松本洋亮¹・位田雅俊²・波多野 亮¹・田村 淳³・月田早智子³・浅野真司¹

日本膜学会第36年会日程表

2014年5月12日(月)

	会場 A	会場 B	会場 C	会場 D
9:00				
10:00				ポスター貼付 (9:30~10:00)
11:00	人工膜 1 (10:00~12:00) 口頭発表 8演題 (15分)		生体膜 1 (10:00~12:00) 口頭発表 8演題 (15分)	ポスター掲示
12:00	昼 食 (60分)		評議員会 (60分)	
13:00	人工膜 2 (13:00~13:45) 口頭発表 3演題 (15分)		生体膜 2 (13:00~13:45) 口頭発表 3演題 (15分)	
14:00				ポスター発表 奇数番号 (14:00~15:10) 偶数番号 (15:10~16:20) 64演題 (内57学生賞)
15:00				
16:00				
17:00	特別講演 (16:30~18:00) 1. 喜多英敏先生 (人工膜) 2. 秋吉一成先生 (生体膜)			
18:00				
19:00	懇親会 (18:10~) 1F 馬車道			

2014年5月13日(火)

	会場 A	会場 B	会場 C	会場 D
9:00				
10:00	人工膜シンポ 1 (9:00~11:00) 水処理技術 V	人工膜シンポ 2 (9:00~11:00) プロセス技術 II	生体膜シンポ (9:00~11:00) ナノ粒子とDDS	ポスター掲示
11:00	人工膜 3 (11:00~12:15) 口頭発表 5演題 (15分)	人工膜 4 (11:00~12:30) 口頭発表 6演題 (15分)	境界領域 (11:00~12:45) 口頭発表 7演題 (15分)	
12:00				
13:00	昼 食 (45~75分)			
14:00	総 会 (13:30~15:20) 研究奨励賞・学生賞 表彰 研究奨励賞受賞講演 (20分×2)			
15:00				
16:00	境界領域シンポ (15:30~17:30) 膜解析の最前線			
17:00				
18:00				ポスター撤去 (17:30~18:00)